

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	266 生活保護世帯扶助費経費	会計	01	一般会計
基本	07 老後の生活や低所得者の自立を支える	款	03	民生費
策		項	01	社会福祉費
目	1 低所得者福祉の充実	目	02	民生事業活動費
細目		101	民生事業活動経費	
細々目		02	生活保護世帯扶助費経費	
基本計画該当頁		73~74		行革大綱の重点事項番号
6				
担当部課	コード	603000	評価者	神光裕
名称	島ヶ原支所 健康福祉課	氏名	連絡先	59 - 2163 (内線) 30

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
<p>当市に滞在し、又は当市を通過する途上の行旅人で、止むを得ない事情により運賃又は食費等を所持せず、かつ換金する物品がない等前途の行旅ができ難い者であって、当市に対して緊急的に旅費の支給を求めた者。</p> <p>(対象件数)</p>	<p>一定の旅費等保護費を支給することによって行旅の継続が可能となる。</p>
根拠法令・要綱等 伊賀市行旅人旅費等保護費支給事務取扱要綱	
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
関連事業	
本年度事業内容	<p>行旅人旅費等保護費を支給した。支給額は、鉄道(鉄道等普通運賃相当額)及び軽食費とする。当支所から東行きはJR島ヶ原~JR亀山とし、運賃740円と軽食費160円の計900円とする。西行きはJR島ヶ原~JR奈良とし、運賃570円と軽食費160円の計730円とする。</p>
状況変化等	<p>平成18年度から大幅に増加している現状であり、制度に反して何度も支給を求めてくる行旅人がいるので、制度の内容を説明し理解を求めている。</p>

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
支給を求めた行旅人数	人	目標	50	50	50
		実績	42		
		目標			
		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
支給者	支所を訪れた行旅人に対し支給した者	人	目標	50	50	50
			実績	42		
			目標			
			実績			

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	国の制度に基づいて行う事業である。
有効性	4	旅費等の保護費を支給することにより行旅の継続が可能となる。
達成度	4	支給を求めた行旅人に対して確認し、支給をしているが、何度も支給することがないようにする。
効率性	3	国の制度に基づいて支給するため支給額を変えることはできないが、一人に何度も支給している場合がある。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	1人の人に何度も支給することのないように確認を徹底する。

年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
	事業内容	数量	金額															
進捗状況	委託	14	(千円) 14	扶助費	42	(千円) 42	扶助費	50	(千円) 50									
	工事																	
進捗率(%)	事業費計(A) 14			事業費計(A) 42			事業費計(A) 50			事業費計(A) 50			事業費計(A) 50					
事業投入人員	人件費(B)	0.1	人 360															
フルコスト(A)+(B)	374			402			410			410			410					

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	14	42	50	50	50
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
一般財源	14	42	50	50	50
計	14	42	50	50	50
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				